



# 岡山フルートの会会報

2007年7月号 第101号

HP: <http://www.okayama-flute.net/>

E-mail: [okayama-flute@mail.goo.ne.jp](mailto:okayama-flute@mail.goo.ne.jp)

梅雨に入りましたが、湯水のニュースが絶えませんね。しっかり降ってほしいと思う反面、やっぱりエネルギーッシュな太陽も嬉しいです。また暑さで体調を崩しやすい時期でもあります。これから来る夏を楽しむためにも、健康に気をつけて過ごしたいものです。

## 6月号会報の訂正のお知らせ

6月の会報の「会長挨拶と新設の特別会員について」の記事の中で誤りがありました。

「平田靖昭（元岡山吹奏楽連盟会長）」とありましたが、「平田靖昭（元岡山県吹奏楽連盟理事長）」と訂正させていただき、お詫びを申し上げます。なお、平田先生は前の中国吹奏楽連盟理事長もお勧めになりました。

## 第14回岡山フルートの会チャレンジコンサート実行委員募集

今秋11月に予定されているチャレンジコンサートの実行委員を募集中です。楽しいコンサートと一緒に作っていきませんか!? 初めての方でも大歓迎です。ご連絡をお待ちしております。

連絡先：吉田陽介さん 090 3619 8674（チャレンジコンサート実行委員長）

## HPのお知らせ

すでにご覧になったかたも多いと思いますが、フルートの会のHP（ホームページ）が開設されています。会員は「掲示板」に自由に書き込みができますので、どんどん利用してください！

URL（ホームページのアドレス）：<http://www.okayama-flute.net/cbbs/cbbs.cgi>

パスワード：b a c h（小文字で4文字）

## 星っさんコーナー（その21）

「体・技・心」

星島明郎

日本の伝統スポーツである「相撲」の世界に「心技体」と言う言葉がありますね。精神力、技術力、体力、全て揃わなければ立派な力士ではないと言うことでしょう。

話は変わりますが、先日オーガスタ・ゴルフ・マスターズ決勝の様子をテレビで見ました。アメリカからの実況なので早朝3時からの放送でしたが、本命のタイガー・ウッズは2位タイに終

わり、1位は初優勝のジャック・ジョンソンでした。日本期待の片山晋吳選手は、かなり好調と思われましたが、3日目(全4日間)に大きく崩れてしまいました。4日間の全てを見て来た解説の元野球監督星野仙一さんが「体力があって、はじめて技術が生まれるのだ。ゴルフというものは、体力、技術そして全てのものが一つにならなければ勝てない。我々日本人として、つくづくそう思った。この事は、オリンピックの野球でも是非生かしたい」とコメントしていました。今年52歳になる中島常幸プロも「体力が無ければ技術だけでもダメ、精神力だけでもダメ、体力の大切さをつくづく味わった」。又、あの嘗てのスーパースター、ゲーリー・プレーヤーも言ったそうです。「体力があってはじめて精神力が充実する」と。

又、話が変わりますが、私は今から3年前、ミュンヘンで開催された第53回国際コンクール・フルート部門を聴きに行きました。コンクールは、ミュンヘン市内の3会場を舞台に9月1日から11日まで12日間にわたって繰り広げられました。世界中から厳しいテープ審査で選ばれた63名が1次予選に、そして2次予選に23名、セミファイナルに6名と順次絞り込まれ最後のファイナルは3名で争われました。1次予選ではバロック、古典、現代、と3分野にわたって演奏能力を厳しくチェックされ、2次予選ではバッハとシューベルト、それにデュティーウやジョリベなどの近代曲と、あわせて3曲について試されました。セミファイナルは、モーツアルトの協奏曲(オーケストラ伴奏)を指揮者無しで独奏してアンサンブルに対するリーダーシップと協調性を試され、又ハースの新曲(無伴奏の委嘱作品)では現代曲の極限を追及する高度な技術と新曲に対する理解度、構成力を試されました。日本からは、岡山出身の小池郁江さん(岡山フルートの会会員)ほか7名が出場し、それぞれに持ち味を發揮して心に残る演奏を披露し会場を沸かせましたが、セミファイナルの6名の中に入った高木綾子さんが最高位で、あと一息と言うところで涙を呑みました。ファイナルはセミファイナルから3日後にバイエルン王宮内の豪華なヘルクレスザールで行われ、イタリア人、ドイツ人、フランス人の3人が、イベール、ニールセンの協奏曲を、バイエルン放送交響楽団をバックに演奏しました。

それにしても、音楽の世界でも国際コンクールともなると「先ずは体力」と言いたくなりました。予選から本選まで合計9曲、しかも難曲ばかりをほとんど暗譜で吹かされるのです。最終段階まで残った人は、ほとんど寝ない日が2週間近く続いたはずです。並たいていの体力では持ちません。スポーツの世界も芸術の世界も先ずは体力。「心・技・体」ではなく「体・技・心」の順だなと、つくづく思ったことでした。

#### 【会報の封筒詰めのお知らせ】

8月号の会報の封筒詰めを、8月7日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。会員の皆さんには、是非、封筒詰めのお手伝いをお願いします。